

## ICMM2012 での海外論文発表



目で見る  
海外論文発表

植田 洸生\*

Report from ICMM2012

Key Words : Gold Cluster, Linear Response Function,  
Stable Geometry, Electronic Structure

<参加会議名> The 13th International Conference  
on Molecule-based Magnets

<開催場所> Orlando, Florida, U.S.A

<渡航期間> October 7-13, 2012

<発表タイトル> Analysis electronic structure of  
gold clusters based on linear response function

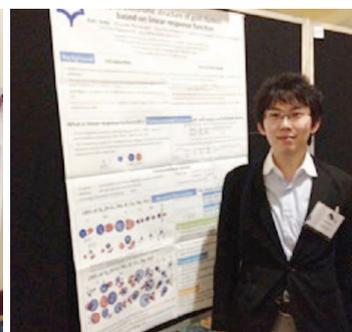
2012年10月8日から11日にかけてアメリカのフロリダ州オーランドでInternational Conference on Molecule-based Magnets(ICMM2012)が開催され、私はポスター発表を行ってきました。本学会は分子磁性やスピンを持つ系の設計や合成、計算に関する会議であり、異なる学問分野にまたがる巨大なものとなっています。磁性分子や磁性物質の合成、有機ラジカルや配位錯体の磁気的特性、ナノ磁性、そしてそれらの理論的研究というテーマを含む、またそれらに限らない多様な範囲を扱った最先端の研究に関する議論が行われます。

本学会で、私は金クラスターの線形応答関数に基づく電子構造解析について発表しました。金クラスターは触媒としての特性などから近年注目を集めており、電子構造のサイズ依存性が触媒活性に重要であると考えられています。質疑応答では実験との対応や安定構造をとる理由など、理論化学のみならず、実験研究者の方々などから様々な視点からのご意見、

ご質問をいただきました。国際学会で海外の方々との交流が持てたことは貴重な経験であり、今後の研究に反映できるよう努力していきたいと考えております。



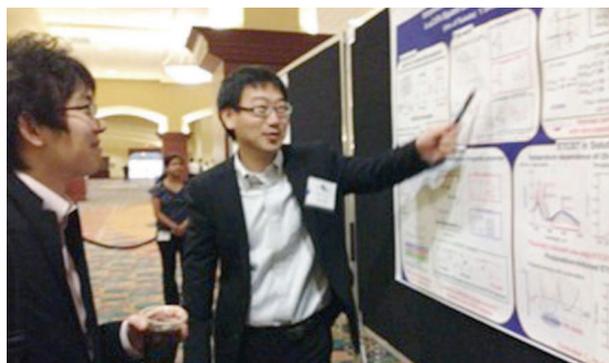
学会の受付前



著者のポスター発表



口頭発表の会場



ポスター発表の聴講



\*Koki UEDA

1989年10月生  
大阪大学大学院 理学研究科 化学専攻  
量子化学研究室(奥村研究室) 博士前期  
課程1年  
指導教官: 奥村 光隆 教授  
E-mail: uedak11@chem.sci.osaka-u.ac.jp